

## 当社運航乗務員から乗務前にアルコールが検出されたことについて

5月30日(木)、中部国際空港 6:05 発 那覇空港 8:15 着 549 便に乗務予定だった機長から、アルコール検査にてアルコール成分が検出されました。

当該機長を乗務から外し、代替の機長を手配したうえで当該便は定刻に出発しております。

当該機長については今後、詳細な調査を行ったうえで、厳正に対処いたします。

事実経緯は以下の通りです。

- ・2019年5月30日(木) 4時55分に乗務前のアルコール検査にて陽性反応が検出(アルコール濃度は0.12mg/l)
  - ・その後、2度の再検査でもアルコール成分が最大値で0.13mg/l 検出され、機長変更を実施
- ※当社では、乗務前のアルコール検査にてアルコールが検出された場合は、乗務不可としております。
- ・その後の事情聴取において、当該機長は前日 15:30 までに6ドリンク相当の飲酒をしていたことを確認

※1 ドリンク：純アルコール 10g を含むアルコール飲料

一連の飲酒対策を講じているなかで本件を発生させたことを重大に受け止め、同様の事案が発生しないよう再発防止と安全体制の構築に取り組み、信頼回復に努めてまいります。